

校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼教之

初めて体験 Part1 「皇居ラン」

3学期の体育は恒例の皇居一周持久走（皇居ラン）です。体育の時間は2時間続きとなり、一周約5^{キロ}の皇居を走ります。校舎一階フロアで準備体操後、英国大使館前の広場まで移動し、スタート。早い人だと、男子は20分、女子は25分程度で走破するようです。

スピードを出して走っていると気づきませんが、皇居周辺の景色は見所いっぱい입니다。半蔵門から警視庁までは緩やかな下り坂で、右手には国立劇場、その先には最高裁と国会議事堂が見られます。警視庁前には安政の大獄で井伊直弼が暗殺された柵形の桜田門（国の重要文化財です）が“でーん”と構え、この門をくぐって走れるのも皇居ランならではのポイントです。



英国大使館



最高裁判所

東京駅を右手に見ながら二重橋前、大手門を過ぎると東京消防庁のビルが正面に見えます。“日本の道百選”にも選ばれる内堀通りを經由して、竹橋の毎日新聞社を右に見て代官町通りに入るとコースは厳しい上り坂、ガンバレ！

洋風レンガ建築の旧近衛師団司令部庁舎の前を過ぎると千鳥ヶ淵の脇をかすめて間もなくゴール。お疲れさまでした。景色を楽しみながら走れる余裕があるといいですね。

ちなみに今回、私は、自転車での参加でしたが、次は一緒に走りたいと思っています。



皇居は二松生以外にも多くのランナーが朝から走っています。休日には一日に1万人が走っている日本で一番有名なランニングコースです。

ところで、こんなに多くの人が皇居周りを走るようになったのはなぜ？ テレビをぼーっと見ていたら、「チコちゃんに叱られる」でこの問題を取り上げていました。ご覧になった方も多いかも？

実は、皇居を走るきっかけになったのは、「銀座のホステスさんが走ったから〜」というのが答え。1964年、東京オリンピック開催の8日後、銀座のクラブのホステスさんたち約40人が参加したマラソン大会が皇居ランニングのルーツだそう。ホステスさんの仕事はハードで、健康増進を目的にクラブのオーナーが大会

を主催し、仕事が終わった深夜の1時40分、二重橋をスタート。救護に備え、前後にベンツに乗った医師と看護師が乗っていたそうです。ちなみに一等5万円（当時の大卒初任給が約17,000円）の賞金とブランドバッグの参加賞が配られたそうですよ。優勝したホステスさんのタイムは23分30秒でした。



旧近衛師団司令部庁舎



東京消防庁



東京駅



桜田濠



国会議事堂



桜田門から議事堂を望む



桜田門



初めて体験 Part2 「美術部とつくる七宝焼」

先週末の4日土曜日の放課後、美術室のドアを開けると美術部の数人が活動中。今日の活動は何？ と尋ねたところ、「七宝焼」を制作中という返事。男子生徒が「先生やっていきますか？」と声を掛けてくれました。17時も過ぎていたので時間も気になったのですが、「そんなに時間はかかりませんよ」の一声で、それじゃってことで、一から教えてもらいながら、作品制作にとりかかりました。

まずは2cm四方の銅板の裏表に紙やすりをかけます。釉薬がうまく定着するように行う準備作業だそう。その後、銅板の裏側に水で溶いた黒っぽい粒子状に砕いた彩色ガラスの粉を木片の小さじで塗り付け、あとは金網に乗せて約900度の電子窯で2分間、焼成します。あっという間に裏面の完成です。

次はいよいよ表のデザイン部分の制作です。オレンジと青竹色のガラス粉を銅板に乗せ、その上に小さな模様の付いたガラス片を飾ります。そして、1mmほどの透明の球をアクセントに乗せました（下写真）。待つこと2分、やけどをしないように大きなピンセットで窯から取り出したら、初挑戦の七宝焼きの完成です。思っていたよりも簡単に制作できました。デザインは今一つ、色はもう少し緑が明るいと思っていたのですが、渋い色になりました。まずまずのできでしょうか。

ちなみに、「七宝」とは？ ネットで検索してみました。

「七宝」とは、仏教典にある<七つの宝石>が語源になっています。

宝石の種類は仏典によって異なるようですが、法華経では、「金・銀・瑠璃・シャコ貝・瑪瑙・マイエ（貝殻の一種）・真珠」とされています。

「七宝焼」は桃山時代前後、その七つの宝石ほどに美しい焼き物である、ということから付いた名ようです。

穴をあければストラップにもなるようですが、今回は時間切れ。成果物として作品をいただいて帰りました。美術部の皆さんありがとう。



おはようカウンター 記録更新「441」

2月7日（火）、2度目の記録更新となりました。生徒数の割合でいうと89%に達しました。

通勤で本校の前を通る皆さんも大方の方が挨拶を返してくれるようになりました。中には、「寒い中ご苦労様」と声を掛けてくださる男性もいます。思わず、「おはようございます。行ってらっしゃいませ」と挨拶を交わします。朝から気持ちよい日です。



2月8日（水）、登校の様子を見に、九段下公園とFamily Mart 境に立ってみました。オフィスへ通勤する一般の方もいる中でしたが、多くの皆さんが私に気づき、先に挨拶の声を掛けてくれました。嬉しいですね。

朝の厳しさもちょっと緩んできた気がします。男子の中には学ランを小脇に抱え、ワイシャツ姿の“つわもの”もいました。

春はもうすぐ、そこまできています。